

せんとうざん とりかみたき
船通山と鳥上滝



ジオサイトの特徴やみどころ



写真1：ふもとから見る晩秋の船通山

船通山は島根県の南東端部、鳥取県境に位置し、一帯は比婆道後帝釈国定公園に指定されています。標高は 1142.5m で山頂は広く遠望がきき、大山、三瓶山はもとより、条件が良ければ遠くに隠岐島も見ることができます。スサノオのみことがヤマタノオロチを退治しその尾からアメノムラクモの剣を得たという神話の地であり、頂上にはそれを記した記念碑があります。頂上一帯では4月終わり頃には、カタクリの花の大群落がいっせいに開花しお花畑となります。



写真2：広い船通山頂上、春にはカタクリがいっせいに花をつける

船通山およびその周辺を構成する地質は後期中生代（白亜紀）の火山岩類であり、中でも流紋岩～デイサイト質の溶岩および凝灰岩が分布しています。これらは、溪流沿いにつけられた登山道の露頭で観察できます。粒状の石英や長石の結晶が点在する暗色の岩相のものが多く、新鮮なものは硬質です。

右のページへ

左のページから

鳥上滝は島根県側から二つあるうちの鳥上滝登山コースの中間部にあり、高さ 16m、島根名水百選に選ばれた清水が涸れることなく流れ落ちており、斐伊川の源流でもあります。滝は縦方向に亀裂の入った白亜紀火山岩類の岩壁の間を縫っており、左横にはこの火山岩類の亀裂を割って成長し、幹回り 5.5m の勇姿を誇り天然記念物に指定されていた「石割りケヤキ」の、今は枯れてさびしい姿を見ることができます。

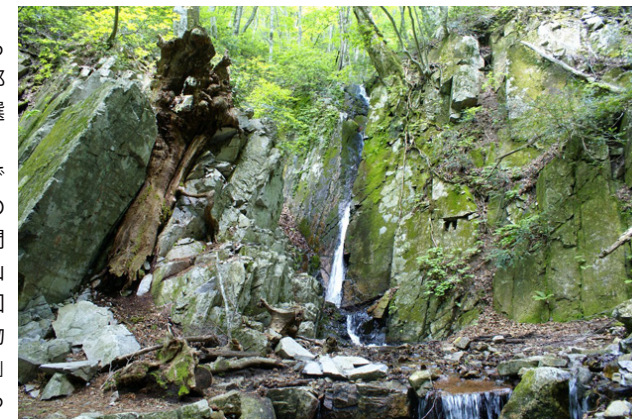


写真3：神話の雰囲気漂わせる鳥上滝と「石割りケヤキ」

所在地とアクセス方法

●島根県雲南市奥出雲町横田

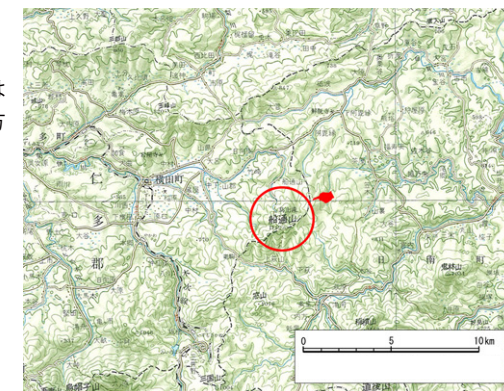
→出雲、松江方面から国道 314 号線または大仁広域農道にて横田町へ、さらに地方道横田伯南線の途中から標識に従う。

関連する見学場所と情報

- ・島根県環境生活部自然環境課
http://www.pref.shimane.lg.jp/environment/nature/shizen/shimane/shimane_kouen/

記念物指定など

比婆道後帝釈国定公園



国土地理院発行 1:200000
地形図「高梁」を使用

地質学的な意義

船通山を含む中国地方の骨格を作る山地の頂部は標高 1000m 前後で高さが一定しており、地形学的に過去の地形面を示すものとして高位面（道後山面とも言う）と呼ばれます。中国地方ではこのほか中位面として有名な吉備高原面（400 ～ 600m）、そして低位面として瀬戸内面（200m 前後）があります。